

パッソ工房新聞 各務原

各務原工房では、朝礼や終礼でこれからの将来に向けて、役立つお話を利用者の皆さんに、お伝えしております。

今回は「**マナーとコミュニケーション**」と題して、話し方で気を付ける点を利用者の皆さんと話し合っ
てまとめて、感想を共有してみました。

話し方として気を付けること

- 「常に聞き手の立場を考えて話す。
- 「何を話すか」を明確にする。
- 「一番伝えたいこと」を最初に伝える。
- 「できる限り具体的に」



難しいこともありますが、これから頑張りたいです。

I さん



これからは、しっかり相手の話を聞いてから、自分の意見を伝えるようにしたいです。

Y さん



話し方に気を付けて、コミュニケーションをとる大切さがわかりました。

M さん



日頃から、人との話し方が気になっていたのですが、役立てたいです。

F さん



人と話すときに、具体的に話してもらえると、わかりやすいので、注意していこうと思います。

K さん



これからは、話すことを決めて、ゆっくりと話してみたいです。

N さん

今月はパッソ工房各務原からお知らせ

皆さんに今年1年の目標を聞きました。

あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

パッソ工房各務原では現在、数社の企業様より
多種多様なお仕事を頂いております。



- ・自分のできることを一生懸命頑張りたい
- ・毎日丁寧に作業する
- ・自分の特徴を生かして頑張りたい

Iさん

どの作業も最初のころに比べかなり上達し、
きれいで早く仕上げる事が出来るようになりました。
そんな皆さんに今年の目標をお伺いしました。

- ・自分の担当以外の作業をやってみたい
そのために今の担当作業を正確にする



Tさん



- ・苦手な作業をできるようにする
- ・担当作業を早く終わらせるようにする
- ・就職するために体調を整えて毎日パッソの休まず通所する
- ・遅刻や欠席をしないようにする

Iさん



- ・休まずに通所する
- ・担当以外の作業に挑戦してみたい

Mさん

- ・ミスを減らすために確認をしっかりする
- ・作業効率を上げる



Hさん

- ・一般就労を目指したい
- ・毎日パッソの通所する
- ・作業ラインをまとめる能力を身につける
- ・自分でメンタルをコントロールできるようにする



Hさん

優先調達に対応しています

事務用品の購入やデータ入力、名刺印刷などのご依頼お待ちしております。

パッソ工房では事務用品、データ入力、名刺印刷などを低価格で提供しています。自治体の予算の有効活用として優先調達業務が発注される例もあります。優先調達を通じた上記以外の物品や作業等もご相談ください。お問い合わせをお待ちしております。

優先調達とは？

障害者優先調達推進法に基づき、障害のある人が就労によって経済的な基盤の確立と自立した生活を送ることを目的に、自治体が障害者就労支援施設等に優先的に物品等を発注する仕組みです。

お気軽にお問い合わせください



就労継続支援 B 型事業所 パッソ工房各務原

パッソ工房各務原

〒504-0952 岐阜県各務原市那加西那加町15 イマオビル1階

TEL: 058-380-6680

FAX: 058-380-6681



パッソ工房で検索

パッソ工房

